

# 第1章 業務の目的と内容

## 1.1 業務の目的

都市の魅力向上に向けた人々の多様なアクティビティ(飲食、散歩、休憩等)を誘発する人中心の「居心地が良く歩きたくなる」まちなか空間を形成するためには、官民が連携してのパブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等による交流・滞在空間の形成等が有効である。

また、エリア価値向上のための都市サービス提供においては、人々の生活様式の変化、デジタル化の進展といった状況を踏まえ、都市アセットとして身近なまちなかに存在する既存のストックを最大限に利活用しつつ、多様化するニーズに応じていく必要がある。

本業務においては、人中心の「居心地が良く歩きたくなる」まちなか空間の形成に向けてパブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等を実施している具体事例等を調査するとともに、エリア価値向上のための都市サービス提供に必要な事項等を調査し、先進的な取組等について全国規模での効果的な普及啓発方策を検討することにより、都市の魅力向上に資するウォークアブル空間の形成の推進に向けた水平展開、及びエリア価値向上のための都市サービス提供等の推進を図ることを目的とした。

## 1.2 業務の内容

本業務の業務概要は以下のとおりである。

### (1) パブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等及びエリア価値向上のための都市サービス提供等に関する現状把握及び普及啓発

a) 都市再生推進法人、民間まちづくり団体及び全国の地方公共団体等を対象とするアンケート等の調査を実施し、人中心の「居心地が良く歩きたくなる」まちなか空間の形成に向けて、道路・公園・駐車場・民間敷地を活用した広場などのパブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等を行っている先進的な事例を把握するとともに、事例において活用している制度・実施体制・財源・プロセス・これらの工夫点等やその他官民連携まちづくりの現況等を整理した。

⇒2.1「ウォークアブル」アンケート調査等の実施

b) 都市再生推進法人、民間まちづくり団体及び全国の地方公共団体等を対象とするアンケート等の調査を実施し、エリア価値向上のための都市サービス提供等の推進に向けて、都市アセットの利活用促進における現状と課題、デジタル技術を活用したエリアマネジメント、エリアマネジメントを支えるルール、及び都市アセットの利活用による効果等について整理するとともに、今後のまちづくりに必要となる事項等について検討した。

⇒2.2「エリア価値」アンケート調査の実施

c) a)及びb)を踏まえ、必要な情報や最新の知見等を、国土交通省ウェブサイトの更新等、わかりやすく情報発信するなどの普及啓発方策を検討した。

#### 情報発信資料一覧

出典	内容
「ウォークアブル」アンケート調査	都市再生推進法人一覧（追加・更新）
	新規都市再生推進法人の取組概要資料（追加）
	既存都市再生推進法人の取組概要資料（追加・更新）
	都市再生特別措置法に基づく協定締結等の一覧（追加）
まちづくり DAY2023	官民連携まちづくり DAY「note アカウント」における記事の投稿（更新）
	官民連携まちづくり DAY「youtube 動画」における動画の投稿（更新）

⇒2.3 普及啓発方策の検討

## (2) パブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等の先進的な取組の紹介・官民のまちづくり関係者の連携促進の場の企画・運営による知見の収集・データの整理

「経済とまちづくり」をテーマとし、パブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等の先進的な取組を行っている民間まちづくり団体や研究者、金融機関が実践等から得た知恵や課題と現状の取組等を紹介し、官民のまちづくり関係者が相互に情報共有・連携促進できる場を企画・運営し、パブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等の取組事例・課題と現状の取組等に関する知見、データ等を収集・整理した。

**2023 官民連携 まちづくりDAY** オンライン開催

Theme: **経済とまちづくり**

登壇者への質問を受け付けます！ 詳細は参加要項書に別途ご案内いたします。

**2023 1/30 月 14:00-17:00**

参加無料 事前申込制

国土交通省 × AMM 国土交通省

**2023 官民連携 まちづくりDAY**

地域の課題を解決しつつ、継続的にまちづくりを進めていくためには、地域経済の仕組みから活動資金の調達まで、経済的な視点からまちづくりを考えることも重要です。今回は「経済とまちづくり」という視点で、参加者の皆さまから寄せられた質問・疑問をテーマとして、まちづくりの研究者・実践者・支援者が意見交換を行います。今後のまちづくりについて、一緒に考えてみませんか？

**経済とまちづくり (プログラム)**

14:00 オープニングトーク  
 インファットーク① **変化する金融と事業機会としてのまちづくりとの連携**

15:00 インファットーク② **まちづくりと経済再生 -ローカルファースト型の実践-**

16:00 セッション **【経済とまちづくり】登壇者への質問・疑問をテーマとしたまちづくりの研究者・実践者・支援者による対話**

17:00 クロージングトーク

**竹ヶ原 啓介 氏**  
 日本経済政策研究 政策研究研究所 エグゼクティブフェロー (兼 所長)

**足立 基浩 教授**  
 筑波大学経済学系 経済学専攻准教授

**鈴木 美央 氏**  
 株式会社 住友不動産 住居の企画・デザイン・設計

**内川 聖紀 氏**  
 株式会社 住友不動産 住居の企画・デザイン・設計

**山本 卓也 氏**  
 株式会社 住友不動産 住居の企画・デザイン・設計

**お申込先**  
 QRコード、もしくは下記URLよりお申し込みください。  
 2023.1/23  
<https://forms.office.com/r/NpANZHMTE>

**お問合せ先**  
**官民連携まちづくりDAY2023**  
 事務局：株式会社 政策研究研究所  
 メール：kamjin2@kensetsukankyo.co.jp  
 担当：伊藤・清水・今川

⇒第3章

## (3) とりまとめ

(1) 及び(2)を踏まえ、都市の魅力向上に資するウォークアブル空間の形成の推進に向けたパブリック空間や空き地、空き店舗の再生・利活用等及びエリア価値向上のための都市サービス提供等の方策についてとりまとめた。

⇒第4章